



JICAME 通信

JICA カメルーン事務所
2013年2月号 第8号

★★ 2月の予定 ★★

【事業・事務所の動き】

2月3日 - 2月9日:

- ・カメルーン事業展開確認調査

(アフリカ部アフリカ第四課 徳田職員)

2月11日

- ・事務所休日(Youth Day)

2月19日 - 3月8日:

- ・PRODERiP 中間レビュー調査

2月18日:

- ・24年度3次隊 任地配属

2月20日 - 2月27日:

- ・無償資金協力 実施状況調査

2月25日 - 3月23日:

- ・教育セクター基礎情報確認調査

2月26日

- ・ネリカ米栽培研修

- ・FOSAS プロジェクト合同調整委員会

【人の動き】

2月2日:

- ・佐藤 向陽 専門家(COMIFAC) 赴任
- ・惣慶 嘉 専門家(PRODERiP) 赴任

2月9日:

- ・吉村 守 専門家(中小企業振興政策支援アドバイザー) 離任
- ・荒木 茂 専門家(FOSAS) 赴任
- ・SARR Papa Saliou 専門家(FOSAS) 赴任

【目次】

1. カメルーン中小企業支援に係るワークショップ
2. カメルーン西部州フンバン、2年に一度のお祭り“NGUON”
3. ようこそカメルーンへ

カメルーン国

「中小企業支援に係るワークショップ」の実施

-日本式の中小企業支援手法が高く評価される-

JICA カメルーン事務所、吉村守専門家



Des Pme plus performantes.

Les problèmes des Petites et moyennes entreprises sont multiples et varient en fonction des domaines d'activités. Parmi ces problèmes, figurent les mutations constantes des employés d'une entreprise à une autre, le difficile accès au financement et à la gestion. « On a l'impression que lorsque les personnes sollicitent un emploi dans une Pme, c'est pour une courte durée. Même quand on renforce leur capacité à travers des formations. Avec de l'argent, on ne parvient pas à résoudre ce problème », a déclaré Thierry Nyamen, directeur général de NTFoods. C'était mercredi à l'occasion d'un atelier national de réflexion sur l'accompagnement des Pme camerounaises. Fruit de la coopération entre le Cameroun à travers le ministère des Petites et moyennes entreprises, de l'Economie sociale et de l'Artisanat (Minpmessa) et l'Agence japonaise de coopération internationale (Jica), l'étude qui vient d'être menée dans les régions du Centre, du Littoral et du Nord-Ouest a fait ressortir par catégories les contraintes

PME

L'accompagnement en marche

Un séminaire tenu mercredi à Yaoundé en partenariat avec l'Agence japonaise de coopération internationale.

des Pme et a identifié les défis à relever pour leur développement.

Selon le ministre des Pme, Laurent Serge Etoundi Ngoa, ce séminaire national d'accompagnement des entreprises du secteur des Pme s'inscrit dans la redynamisation du système privé au Cameroun. « Depuis quatre ans, un plan-directeur national de développement de toutes les Pme camerounaises, toutes catégories confondues, a vu le jour », a précisé le ministre. Un plan qui nécessite la mise en place d'une agence de promotion et de facilitation des Pme. Mais, cette agence doit trouver en place une politique élaborée à partir d'un diagnostic des Pme réalisé dans les régions sus-citées afin de formuler des recommandations au terme de cet atelier. Des recommandations qui permettront un accompagnement au quotidien à travers le renforcement des capacités internes de chaque entreprise et surtout leur apprendre à se prendre en charge et à comprendre les mécanismes de gestion d'une entreprise.

Sorèle GUEBEDJANG à BESSONG

メントを中小企業支援の現場で実行している点を高く評価している旨言及がありました。

続いて、吉村守専門家と MINPMEESA のアカンバ職員が、SME サポートトライアルの内容（日本的中小企業支援手法とその実例）を紹介し、右トライアルに協力して下さった中小企業5社の経営者に、この活動に対する評価や感想を發表して頂きました。

全ての企業が、日本の手法の重要性、有効性を認め、カメルーン国内にこの支援活動を広めていく必要があると評価頂きました。また、参加者の多くは、同様の感想を抱いたようで、例えば、中小企業関連機関の代表者からは、カメルーンにおける中小企業支援手段として、日本的中小企業支援手法を広めていきたいとの発言がなされました。

なお、右ワークショップアンケート結果から、この中小企業支援活動をカメルーンに広げて行くためにも、引き続き我が国の支援を得ながらカメルーン人トレーナーのトレーニングを行っていききたいとのポジティブな反応がありました。

カメルーン西部州フンバン、2年に一度のお祭り“NGUON”

青年海外協力隊 平成22年度4次隊 放送 落合 真

落合隊員は、放送隊員として、フンバンのテレビ局で日々活動されています。フンバンの王様の動きから市民の動きまで日々ニュースを発信するべく精力的に活動されています。今回は、2年に一度、フンバンで実施されるバムーン族のお祭りの様子を発信いただきました。

カメルーン西部にある街フンバンでは、2年に一度“ンゴン（NGUON）”というお祭りが一週間の日程で行われています。カメルーン国内にはおよそ256以上の部族が存在していると言われていますが、フンバン周辺にはバムーンという部族が主に多く住んでいます。このバムーン族、いまでも王様がいて大きな力を持っていて伝統的な文化がいまだに色濃く残っています。お祭りの期間中は、世界各地に散らばっているバムーン族の人々が一斉に里帰りをするため、街はにわかには活気づき、みんなお祭りモードで浮かれ始めます。色とりどりの伝統的な帽子や羽飾りがいたる所で売られ、お祭り用の布で作られた服で着飾った人々が街中にあふれます。



お祭り用の布で作られた服で着飾った人々

お祭りの為に作られた特設サイトにおいては、企業や各種団体のブースが出店され、巨大なステージ上では様々なアーティストによるライブや“ミス・ンゴン”コンテストが行われました。“ミス・ンゴン”コンテストは異常な盛り上がりを見せ、自分の気に入った娘がいると絶叫して喜ぶカメルーン男性陣の姿がとても印象的でした。



絶叫して喜ぶ男性陣



着飾った参加者1

お祭りの終盤には王様の宮殿前で伝統的な儀式が行われます。招待された大使や各地のシェフリー（村長のようなもの）が集結し、笛や太鼓が鳴り響く中、伝統的な衣装を身につけた人々が王様の前にすすみ出て穀物を捧げます。とても厳かな雰囲気の中おこなわれる式典は、伝統的な文化が色濃く残っているこの地域ならではのものです。



伝統的な儀式の様子

お祭り最終日の朝、バムーン族全員が王様を先頭に街の入り口まで行進します。みんなカラフルな衣装を身につけたり、体に泥を塗りたくったり、葉っぱをあしらったりと思いの格好で、手には槍や剣を持って王様に続きます。大人も子供も歌ったり踊ったり叫んだりしながら歩き、大通りが人で埋め尽くされている様子は圧巻でした。



人で埋め尽くされる大通り

次回のお祭りは2014年12月頭です。興味がある方はぜひカメルーン・フンバンへお越し下さい。



着飾った参加者2



ようこそカメルーンへ！

	<p>氏名：笠江 菜生 指導科目：幼児教育 出身地：愛知県 趣味：映画、音楽、サッカー観戦 任地：ンバルマヨ</p>	<p>カメルーンでたくさんの子どもたちの笑顔に出会えるように、そして、頑張りすぎずの～んびり楽しみながらをモットーに活動していきたいと思います。よろしくお祈いします。</p>
	<p>氏名：田嶋 祐太郎 指導科目：村落開発普及員 出身地：東京都 趣味：陶芸・写真・料理 任地：ガリム</p>	<p>現職参加で、任期は1年9ヵ月です。現地での生活を楽しみながら努力して、カメ人と自分自身両方が充実した時間を過ごせるよう頑張りたと思います。よろしくお祈いします。</p>
	<p>氏名：矢尾 明子 指導科目：幼児教育 出身地：福井県 趣味：音楽・フェス・バスケ 任地：バファン</p>	<p>カメルーンの子どもたち、幼児教育に携わる方と出会えることをとても嬉しく思っています。その子どもや先生方と一緒に、たくさんの経験を積んでいきたいです。</p>
	<p>氏名：山本 彩織 指導科目：村落開発普及員 出身地：富山県 趣味：旅行、水泳 任地：バレングウ</p>	<p>カメルーンの人たちに寄り添いながら、一緒に考え、お互いに影響を与えられるよう、自分にできることを精一杯行いたいと思います。縁を大切に、2年間たくさんの経験をしたいです。よろしくお祈いいたします。</p>
	<p>氏名：山本 主税（チカラ） 指導科目：村落開発普及員 出身地：広島県 趣味：写真、土いじり 任地：バントウン</p>	<p>カメルーンに来る事が出来て本当に幸せです（特に食事が最高！）。</p> <p>私には特別な力はありませんが、何が出来るかしっかり考え活動を行いたいと思います！宜しくお祈いします！</p>

JICAME 通信へのお問い合わせは以下までお願いします。

お問い合わせ先：ca_oso_rep@jica.go.jp カメルーン事務所ホームページ：<http://www.jica.go.jp/cameroon/office/index.html>